



## 先輩女子に進学・就活について 聞いてみよう座談会

—マスター進学はするべき?ドクターは大変? ?—

マスターコース女子学生、ドクターコース女子学生、若手社会人女性に、就職や進学など、これまでの選択・決断・経験についてお話しいただき、みなさんからの質問にも答えてもらいます。学会に入会前の学部3年生も事前に登録することでオンライン参加可能です。男子学生の参加も歓迎します。

日 時：2022年9月8日（木） 電気化学会秋季大会（1日目）12：30～13：30

会 場：神奈川大学みなとみらいキャンパス 6007室

開催形式：座談会は学会会場内で対面で行います。会場でのご参加を心よりお待ちしております。  
非会員3年生や大会登録のない学会会員向けにオンライン同時配信を行います。

申 込：会場参加、オンライン参加、共に下記の電気化学会HPサイト内からお申ください。  
＊非会員3年生、大会登録のない学会会員はオンライン参加で申込を行って下さい。



◆電気化学会ホームページ(イベントカレンダー)  
[https://www.electrochem.jp/post\\_event/4964/](https://www.electrochem.jp/post_event/4964/)

その他、詳細については電気化学会大会秋季大会HPにて随時お知らせします。  
<https://confit.atlas.jp/guide/event/ecsj2022f/top>



# 先輩女子に進学・就活について 聞いてみよう座談会

## 登壇者のご紹介

当日ご登壇いただきます皆様を  
ご紹介いたします♪

氏名・経歴 ①大学での研究内容 ②好きな言葉 ③最近みた映画

### 社会人



#### 桑田 紘子 (Kuwata Hiroko) トヨタ自動車株式会社

2013年3月 三重大学 工学部 分子素材工学科 卒業  
2015年3月 三重大学大学院 工学研究科博士前期課程 修了  
2017年12月 神戸大学大学院 工学研究科 特別研究員  
2018年3月 三重大学大学院 工学研究科博士後期課程 修了 博士(工学)を取得  
2018年4月～現在 トヨタ自動車株式会社 在職中  
2021年4月～2022年3月 北米トヨタ(Toyota Motor North America, Inc.)にて実務研修

- ①リチウムおよびマグネシウム金属負極の電気化学特性と表面被膜安定性に関する研究
- ②先ず陥り始めよ
- ③トップガン



#### 乙山 美紗恵 (Otoyama Misae) 国立研究開発法人 産業技術総合研究所

2015年3月 大阪府立大学 工学部 応用化学科 卒業  
2017年3月 大阪府立大学大学院 工学研究科 物質・化学系専攻 応用化学分野 博士前期課程 修了  
2017年4月～2020年3月 日本学術振興会 特別研究員(DC1)  
2017年9月～2018年2月 Collège de France Solid-State Chemistry and Energy Lab (Tarascon Lab) 留学  
2020年3月 大阪府立大学大学院 工学研究科 物質・化学系専攻 応用化学分野 博士後期課程 修了 博士(工学)の学位取得  
2020年4月～現在 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域 電池技術研究部門  
蓄電デバイス研究グループ 研究員

- ①全固体リチウム電池の高性能化に向けた電極複合体の反応解析
- ②千里の道も一歩から
- ③シン・ウルトラマン

### 博士課程学生



#### 山口 実奈 (Yamaguchi Mina) 東北大学大学院 工学研究科

2018年3月 東北大学 工学部 材料科学総合学科 卒業  
2020年3月 東北大学大学院 工学研究科 知能デバイス材料学専攻 博士前期課程 修了  
2020年4月 同 博士後期課程 進学

- ①光学薄膜、光触媒
- ②I have not failed. I've just found 10,000 ways that won't work.
- ③魔女の宅急便



#### 菅野 飛鳥 (Kanno Asuka) 横浜国立大学大学院 理工学府 化学・生命系理工学専攻

2021年3月 横浜国立大学 理工学部 化学・生命系学科 卒業  
2023年3月 横浜国立大学大学院 理工学府 化学・生命系理工学専攻 修了予定  
2023年4月 ライオン株式会社 入社予定

- ①リチウム蓄電池用マンガン系酸フッ化物正極材料の研究
- ②ありがとう
- ③魔女の宅急便



#### 【MC】藤田 恭子 (Fujita Kyoko) 東京薬科大学

東京農工大学博士課程で日本学術振興会特別研究員(DC1), カリフォルニア工科大学研究員。博士課程修了後, モナツシ大学(豪)で博士研究員, 東京農工大学にて日本学術振興会特別研究員(RPD)等を経て, 工学研究院生命機能科学部門講師。2016年より東京薬科大学 薬学部 講師(現職)。

- ①非接触光導波路分光法の開発
- ②ポジティブ
- ③リメンバーミー